

みずの輪

mizunowa



下水道を守るとは、生活を守ること。
70周年の節目を迎えた盛岡の下水道の歴史と
未来について考えてみませんか？

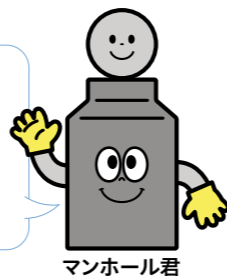


建設当時の下水道管(昭和29年・大沢川原)




70周年記念イベント イオンモール盛岡南 令和5年9月9日・10日

70周年記念イベントの様子は、上下水道局ホームページを見てね!



マンホール君

 https://www.morioka-water.jp/various/se_70th_anniv.html



下水道70周年記念事業



第36回(令和5年度) 下水道標語コンクール

盛岡市立小学校の4、5年生を対象に標語を募集し、一般の部242作品、70周年記念の部143作品の応募がありました。たくさんのご応募をいただきありがとうございました。



市長賞(一般の部)

- 「さけのぼる 川へつなげる 下水道」
城北小学校5年生 竹原 詩葉さん
- 「下水道 未来の水をつくってる」
太田東小学校4年生 村上 輝さん

教育長賞(一般の部)

- 「じゅんかんで 水の笑顔が 光る町」
城北小学校5年生 折居 沙綾さん
- 「盛岡の くらしささえる 下水道」
月が丘小学校4年生 利根川 由衣さん

上下水道局長賞(一般の部)

- 「せいめいと 自然をまもる 下水道」
城北小学校5年生 渡邊 希唯さん
- 「地中から みんなを支える 下水道」
城北小学校5年生 佐々木 彩蓮さん
- 「ぼくの町 みんなのための 下水道」
城北小学校5年生 間山 恒希さん
- 「下水道 ゆたかなかんきょう 運ぶ道」
城北小学校5年生 乙部 杏珈さん
- 「下水道 陰でささえる 立役者」
城北小学校5年生 鶴田 愛さん
- 「下水しより 水も笑顔も きれいだね」
城北小学校5年生 元村 彩葉さん

70周年記念特別賞(70周年記念の部)

- 「下水道 みんなでささえて 70年」
月が丘小学校4年生 畠山 嘉人さん
- 「盛岡の 水を支えて 七十年」
城北小学校5年生 坂口 怜さん

マンホールデザインコンテスト

最優秀作品

にいぬま めぐみ
新沼 恵さん



優秀作品(市長賞)

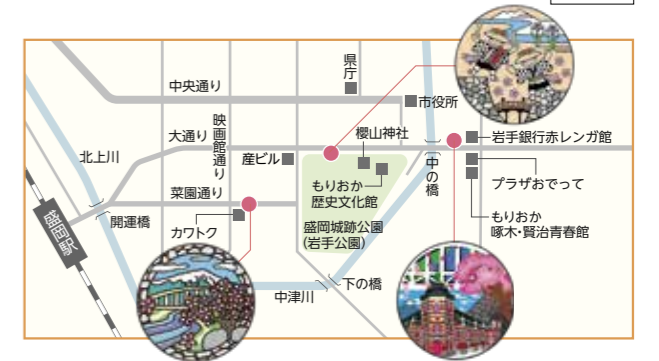
さくち ひろむ
菊池 広夢さん

優秀作品(上下水道局長賞)

あまの ほづみ
天野 穂積さん

盛岡市下水道70周年を記念して、初のマンホールデザインコンテストを開催しました。テーマは、「盛岡市の魅力が表現されているもの」。盛岡市内外から79件の応募がありました。一次選考を通過した10作品から一般投票を行い、最優秀作品1点、優秀作品2点が選ばれました。入賞した3点のデザインマンホール蓋は、盛岡市内(下の地図参照)に設置されます。

受賞者からのコメントはこちら▶



もりおか歴史文化館で「とぶっち」と「さっこちゃん」のマンホールカード配布中!

下水道あいちちゃんからのメッセージ



アンケートに答えて応募しよう!

抽選で10名様に非常時に使える
緊急給水袋をプレゼント!



●応募方法

はがきまたはホームページの感想入力フォームに住所、氏名、年齢、右のアンケートの回答をご記入の上ご応募ください。

●宛先 〒020-0013 盛岡市愛宕町6-8

盛岡市上下水道局経営企画課

●締切 2024年6月30日(当日消印有効)

URL: <https://www.morioka-water.jp/inquiry/>



アンケート

Q1 盛岡市上下水道局に関する情報を得たことがある広報媒体をお知らせください。(複数回答可)

- ①広報紙「みずの輪」 ②広報もりおか
- ③上下水道局ホームページ ④市ホームページ
- ⑤市SNS ⑥YouTube盛岡市上下水道局チャンネル
- ⑦その他()

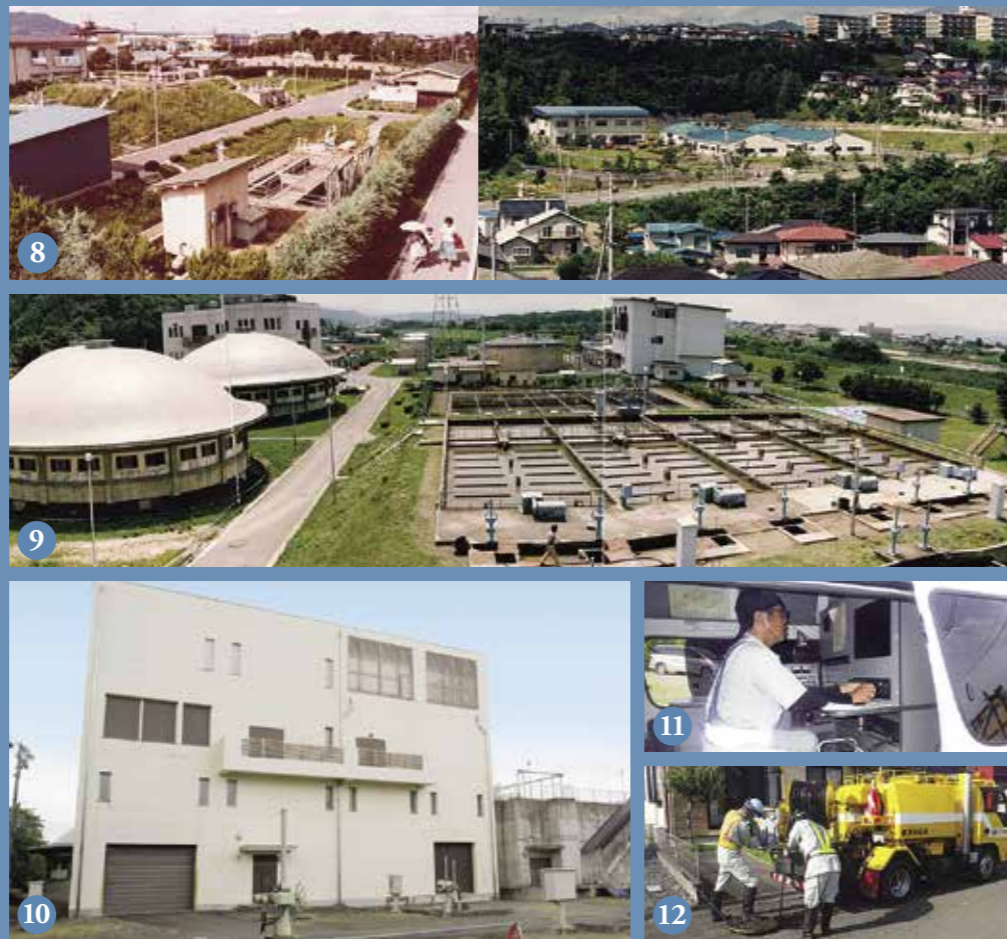
Q2 みずの輪のご感想

()

※ご記入いただいた個人情報は、上下水道局で適切に管理し、応募者との連絡など事業の運営のみに利用します。

盛岡市下水道年表

昭和28年 (1953)	・事業認可
昭和29年 (1954)	・下水道事業第一期工事。菜園排水区着手
昭和30年 (1955)	・下水道条例を制定。下水道使用料徴収開始 ・大沢川原雨水ポンプ場運転開始 (写真7)
昭和34年 (1959)	・第1次下水道拡張計画着手 (仁王田南・南排水区)
昭和39年 (1964)	・第2次下水道拡張計画着手 (内丸・上田・北・東排水区)
昭和40年 (1965)	・中川原下水処理場運転開始 (写真9)
昭和41年 (1966)	・観武台下水処理場運転開始 (写真8(左))
昭和47年 (1972)	・松園下水処理場運転開始 (写真8(右))
昭和59年 (1984)	・アクトピア(親水都市)下水道事業指定
昭和60年 (1985)	・下水道の普及率が50%を超える。 ●中津川がいわての名水20選
昭和63年 (1988)	・アクトピア事業「山岸せせらぎ水路」が「手づくり郷土賞」受賞
平成3年 (1991)	・水緑景観モデル事業指定
平成4年 (1992)	●盛岡市と都南村合併
平成10年 (1998)	・下水道の普及率が80%を超える。
平成12年 (2000)	・中津川水環境保全回復が、「甞水100選」建設大臣賞受賞



1.昭和35年(1960)下水道整備前の大沢川原。害虫や悪臭が発生するため水路を消毒している 2.映画館通り昭和31年(1956) 3.上ノ橋町昭和43年(1968) 4.下水道管にたまった土砂や汚泥を人力によりバケツでくみ上げている。機械がない当時は、すべて人の手で行っていた 5.下水道整備前の側溝。ごみがたまっている 6.昭和35年(1960)下水道整備後の大沢川原。水たまりやごみがない街に 7.昭和34年(1959)大沢川原雨水ポンプ場。大雨の際、雨水を強制的に川に流す設備を更新して現在も稼働中 8.観武台下水処理場(左)と松園下水処理場(右)。役目の終わった下水処理場は児童センターやバスターミナルに生まれ変わっている 9.昭和62年(1987)頃の中川原下水処理場 10.平成25年(2013)に役目を終えた中川原下水処理場は、現在簡易水処理施設として活躍中 11.車内でカメラロボットを操作し下水道管内を確認 12.洗浄車で下水道管を洗っている様子



盛岡市の下水道事業は、昭和28年から始まり、令和5年で70周年を迎えました。昭和、平成、令和にわたる時代のニーズに応じて行われてきた下水道事業。この先も皆さまの安心、安全な生活を支えていきます。

下水道、 これまでも、 これからも。

下水道が整備されて、川がきれいに甞ったのね



平成17年 (2005)	・地方公営企業法の一部を適用し、企業会計に移行
平成18年 (2006)	●盛岡市と玉山村合併
平成22年 (2010)	・水道部と下水道部を統合。盛岡市上下水道局に
平成25年 (2013)	・中川原下水処理場の運転を終了(写真9) ・県の都南浄化センターで全ての汚水処理を実施
平成26年 (2014)	・「盛岡市下水道事業中長期経営計画」策定
平成30年 (2018)	・盛岡市内水ハザードマップ初公表(盛岡駅前)

市制130周年を記念して、デザインマンホール蓋を設置したよ!



令和元年 (2019)	
令和2年 (2020)	・もりおか歴史文化館でマンホールカードの配布開始
令和4年 (2022)	・下水道の普及率が90%を超える
令和5年 (2023)	・盛岡市下水道70周年

●色は下水道以外のできごと

そして未来へ
私たちの暮らしに必要な不可欠な下水道。清潔で暮らしやすい環境を未来へ引き継いでいくために、これからも時代に合わせた様々な取り組みを続けていきます。

安全で安心な下水道を未来の子供たちにも引き継いでいかないとイケないわね。



現在の維持管理の様子



洗浄後の下水道管内
最新の機械を使って、異常がないか下水道管の中を確認しているのよ。
とてもきれいになったね!

菜園排水区から始まった下水道事業は、令和4年には90パーセントが完了し、市内のほぼ全域で安全で清潔な暮らしができるようになりました。

私たちの快適な暮らしには欠かせない下水道を将来にわたって使い、守り続けるためには、継続的な維持管理が必要です。

下水道整備前後の様子



道路のあちこちに水たまりがあるね。使った水もそのまま川に流していたんだよ。

下水道ができて汚れた水が直接まちに流れなくなったからまちがきれいになったわね。

きれいなまちが70年続いているんだね。

みちがえる暮らし
下水道が整備されたことで、まちにあふれていた汚水は下水処理場できれいな水にして川に放流されるようになった。

なりました。また、道路にたまってた雨水も川に排出できるようになりました。下水道の整備によって、生活環境が大きく改善されました。

下水道整備工事の様子



映画館通りや南大通、上ノ橋町は早くから下水道が普及したのよ。

今はクレーン車を使うけど昔は大変だったんだね。

はじめはここから
戦後まもない頃、市内には下水道管や下水処理場などの下水道施設がほとんどありませんでした。そのため大雨が降ると道路は水浸しになり、生活排水がまちに流れ出し、害虫や悪臭が発生するとても不衛生な状態でした。そこで、安全で清潔な住みよいまちにするために、盛岡市の下水道事業が始まりました。

と道路は水浸しになり、生活排水がまちに流れ出し、害虫や悪臭が発生するとても不衛生な状態でした。そこで、安全で清潔な住みよいまちにするために、盛岡市の下水道事業が始まりました。